

〈幕末維新期の鹿島～明君直彬を支えた人々～〉 ギャラリートーク

地域を育てる

～中野万亀「夜学」が地域に遺したもの～

〔日時〕 2018年5月20日(日) 10:00～12:00

〔場所〕 鹿島市生涯学習センター・エイブル 2階 エイブル・ホール

〔講師〕 福岡国際大学名誉教授 井上 洋子 さん

今年、日本が近代化に向けて大きく動き出した明治維新から150周年にあたります。鹿島市民立生涯学習・文化振興財団でも、鹿島市明治維新150年記念事業の関連展示として、鹿島市生涯学習センター・床の間コーナーにて「幕末維新期の鹿島～明君直彬を支えた人々～」を開催しています。

このうち、第2期〔5/2(水)～5/27(日)〕は、直彬に学問と政治を教えた篤誠院(鹿島藩9代藩主夫人)や直彬を支えた妻藹子など、幕末維新期の鹿島を率いた明君鍋島直彬を支えた女性達を紹介します。



中野万亀

また、関連事業として、井上洋子先生をお招きして、中野万亀に関する講演を行います。万亀は明治5年(1872)生まれ。直彬が篤い信頼を寄せる旧鹿島藩士田中醫治と、篤誠院に仕え教養・作法に通じた縫の長女として誕生しました。弟には満州中央銀行総裁の田中鐵三郎がいます。七浦村伊福(現在の太良町)の中野権六に嫁ぐと、自宅で夜学会・家庭寮(花嫁学校)を開き、地域の青年男女の教育に尽力しました。

鹿島と太良をまたいで活躍した中野万亀に注目することで、これまでとは違う視点から、地域の歴史や女性の姿に触れることができるのではないのでしょうか。この機会に、ぜひ講演・展示にお越しください。

《講師紹介》

福岡国際大学名誉教授 井上洋子さん

専門は日本近代文学、近代文化論。
九州大学文学部卒。福岡国際大学で助教授・教授となり、同大学国際コミュニケーション学部学部長に就任する。現在は福岡県人権啓発情報センター館長。『柳原白蓮』(2011年、西日本新聞社)などの著がある。

一般財団法人

鹿島市民立生涯学習・文化振興財団

エイブル事務局 小池・梶山

鹿島市民図書館 高橋

TEL/0954-63-2138 FAX/0954-63-3424